

投稿しているのに反応がない

いいね・シェアが増えない / 毎日更新している

過去に少し伸びた経験があり、内容には一定の自信がある

最近フォロワー増加が止まっている
投稿後に反応ゼロで終わる

「今の立ち位置」を再定義する

本質は「内容」ではない

設計の不在

届ける「導線」が未設計

- 中身不足という思い込み
- 自分責めに向かう思考
- 伸びない理由の誤認

**読者まで到達しない構造
良い内容でも見逃される状態**

「点」の発信を卒業する

- × 投稿単体で完結させる前提
- × 毎回違うことを言う発信
- × つながり不在の投稿群
- × 外から見るとバラバラな印象

読み手の中に残らない構造

一貫しているつもりの「自己認識」を疑う

発信を「面」として捉える

意図を持った投稿配置

誰に話すかの特定 / 渡す内容は一つに絞る

投稿同士の「接続」設計

一貫したテーマの連続

伝わる形への変換を完了させる

発信の「輪郭」が明確になる

読み手の理解負荷が減少
記憶に残る発信へ変化

- 一貫性として認識される
- 次の投稿を待たれる状態
- フォロワーが後から発生する

流れとして読まれる状態

「つながり」を作る一歩

1. 冒頭で対象読者を明示する
2. 同一テーマを三日連続投稿する
3. 角度だけ変えて展開する
4. 前投稿を引用して接続する
5. 投稿前に一分間チェックする

誰に何を渡すか確認
投稿同士のつながりを確認

感覚投稿からの脱却ツール

迷ったときに戻る基準
毎回の投稿前チェック用設計図

- 継続的に使う設計図
- 発信の軸を維持する役割
- 「点」に戻らないための装置

習慣化を前提とした資料

再現性を、手に入れる。

- このまま感覚で続ける選択
- 設計して流れを作る選択
- 中身追加より優先は「導線」
- 一分チェックの導入判断

判断基準は「再現性」

行動開始のタイミングは「今」